



口絵 GRUAN サイト認証書(左)と認証取得記念の写真(右)

ポツダムで開催された第 10 回 GRUAN 実施調整会議(ICM-10 : 10th Implementation and Coordination Meetings)で受領した GRUAN サイト認証書と、取得を記念しオゾンゾンデ観測前に放球場で撮影した集合写真.

口絵解説

GRUAN サイト認証 GRUAN certification for Tateno

高層気象台は、全球気候観測システム(GCOS: Global Climate Observation System)のもと、長期的な気候監視の基準となる高精度な高層気象観測を目的とした基準観測網(GRUAN:GCOS Reference Upper Air Network)の観測地点として 2009 年 9 月に登録されました. その後、観測項目や精度、メタ情報の管理が基準を満たす地点に与えられるサイト認証に向けた手続きを行い、2018 年 4 月に認証を取得しました.

現在、GRUAN の観測地点として登録されているのは世界で 28 地点、そのうちサイト認証を取得しているのは 12 地点です. 日本では高層気象台以外に南鳥島、南極昭和基地の 2 地点が GRUAN サイトに登録されており、高層気象台はこれらの地点のサイト認証取得に向け支援を行っています.

なお、高層気象台がサイト認証を受領した ICM-10 の会議報告書は、下記で確認することができます.

<https://www.gruan.org/gruan/editor/documents/gcos/gcos-220.pdf>

(成田 修)*

*Osamu NARITA : 高層気象台 観測第一課